



## 未来が幸せになる子を共に育む

校長 竹下 護

夏休みが明けましたが、暑い日が続いています。汗をかきながら坂や階段を上って学校に来る子どもたち、保護者や地域みなさまには、来てくださるだけでも本当にありがたく、嬉しく思います。過ごしやすい季節へ移ることを切に願うばかりです。引き続き無理せず、ご自愛ください。



毎朝の登校「おつかれさま！」

夏休み期間中、上大岡小学校では、7月24日に「これからの学校を考えよう！」と題した講演会を開催しました。本校職員だけではなく、他校の教員、保護者や近隣の幼稚園・保育園の先生などにもご参加いただきました。未来に生きる子どもを育む今の学校教育について考える内容でした。講師の青木先生（横浜国立大学教職大学院教授、横浜国立大学教育学部附属鎌倉小・中学校長）からは、「先生も保護者も地域も、自分たちが子どもの頃に受けてきた教育（原体験）からの脱却を！」というメッセージが伝えられました。子どもはみんな違います。同じクラスにいても、興味や関心、得意不得意、認知の仕方や理解するスピード等々、すべて違います。みんな一緒に、同じことを、同じ方法で学ぶ授業から、子どもの理解度や特性に応じ、自分のペースで主体的・対話的に楽しみながら学ぶ授業へとシフトさせていきます。9月8日は、保護者並びに学校運営協議会委員の皆様、試行錯誤しながら子どもの学びをつくっている授業を参観していただき、懇談会または学校運営協議会でご意見や感想などをお聞かせください。



※講演会については、学校 HP 参照→

7月27日は「上大岡地域交流体験型防災イベント」が、上大岡小学校親の交流の場づくり事業運営委員会（おやじの会が中心）により開催されました。保護者や地域の方々に加え、子どもたちも参加し、将来の安全・安心につながる学びや体験の場となっていました。



※防災イベントについては、港南区役所 HP 参照→



神楽の舞台から菓子が撒かれる

8月5日は「上大岡連合町内会盆踊り」が行われ、3年2組も上小タイム（総合的な学習の時間）の一環として参加しました。また、8月26・27日は、鹿嶋神社の例大祭。各町内会で楽しい催しがあったり、神輿や山車が出たり、境内では舞台上で神楽やお囃子が演じられたりしていました。

※盆踊りについては、タウンニュース HP 参照→



夏休み中、上大岡地区に住む人たちが顔を合わせ、楽しく交流しながら子どもたちに温かいまなざしを向けたり、声をかけたりしてくださっている方々にたくさん出会いました。これからも本校はこの地域のよさを活かし、子どもファーストで、保護者や地域の方々と連携・協働しながらよりよい学校教育をつくり、未来が幸せになる子どもを共に育てていきます。

校長室で「わくわくフェスタ（11/18開催）」の景品を集めています。ご協力よろしくお願ひします。